

# 31 畜産クラスターによる生産基盤の維持・強化

【令和5年度補正予算額（所要額）34,520百万円】

## <対策のポイント>

畜産クラスター計画を策定した地域に対し、地域の収益性向上等に必要な施設整備や機械導入等に加え、経営資源を継承する取組を支援します。また、飼料増産優先枠及び省エネ優先枠を引き続き措置します。加えて、優良な若い繁殖雌牛への更新を加速化することで、肉用牛の生産基盤の強化を図ります。

## <政策目標>

- 牛肉の生産量の増加（33（48）万t [平成30年度] →40（57）万t [令和12年度まで]） ※（ ）は枝肉換算
- 飼料自給率の向上（25% [平成30年度] →34% [令和12年度まで]） 等

## <事業の内容>

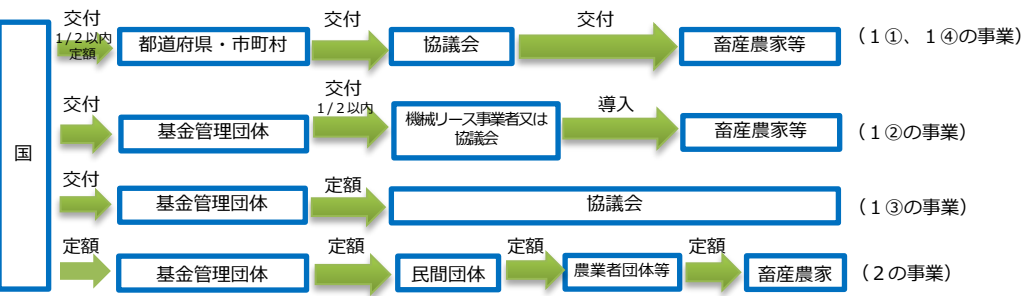
### 1. 畜産クラスター事業 (所要額) 29,100百万円

- 施設整備事業**  
中心的な経営体に対し、収益力強化等に必要な施設整備等を支援します。
- 機械導入事業**  
中心的な経営体に対し、収益力強化等に必要な機械の導入を支援します。
- 調査・実証・推進事業**  
収益力強化に向けた取組の効果実証に必要な調査・分析を支援します。また事業の効果を高めるため、地域の連携をコーディネートする人材の育成を支援します。
- 畜産経営基盤継承支援事業**  
経営資源を地域の担い手に継承するため、必要な施設整備等を支援します。

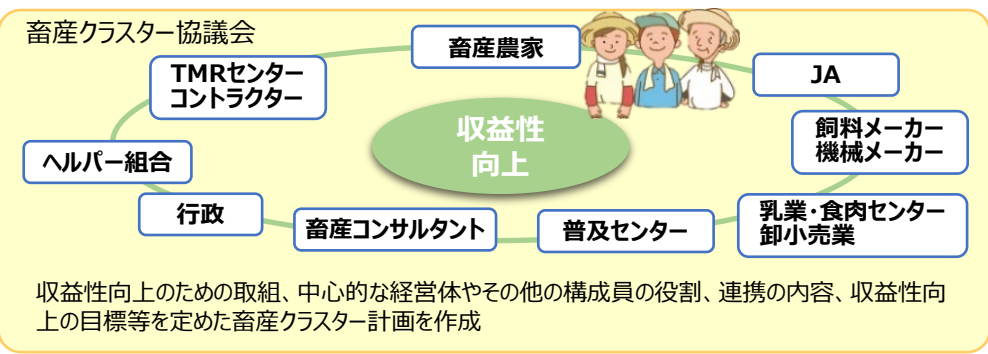
### 2. 優良繁殖雌牛更新加速化事業 (所要額) 5,420百万円

高齢の繁殖雌牛から、増体や肉質に優れた若い繁殖雌牛への牛群の転換を支援します。

## <事業の流れ>



## <事業イメージ>



【優先枠等】  
中山間地域優先枠  
輸出拡大優先枠  
肉用牛・酪農重点化枠  
**飼料増産優先枠**  
**省エネ優先枠**

食料安全保障の強化を図るため、飼料増産に取り組む畜産クラスター協議会を優先的に採択。省エネ優先枠は引き続き措置。



飼料収穫機械 等

### 「優良繁殖雌牛更新加速化事業」の交付単価

	優良な繁殖雌牛	遺伝的多様性に配慮した優良な繁殖雌牛
奨励金	10万円/頭	15万円/頭



【お問い合わせ先】 (1の事業) 畜産局企画課 (03-3501-1083)  
(2の事業) 畜産振興課 (03-6744-2587)